

- 対象地域  
広島県山県郡北広島町  
(西中国山地国定公園)
- 設立日:H16.11.7
- 構成員数:32人
- 全体構想作成日:H18.3.31
- 実施計画作成日:H18.10.30  
(H28.5現在)

やわたしつげんしぜんさいせいきょうぎかい

# 八幡湿原自然再生協議会

## 再生目標

「命の環 つなげる」をキャッチフレーズに、牧草地造成前の昭和30年代前半頃の湿原生態系を再生する。

本地域は、広島県の北西部に位置し、1,000m級の山に囲まれた標高800mの盆地です。また、ヌマガヤーマザミ群集に代表される中間湿原が点在し、自生のもとしては貴重なカキツバタが生育しています。

しかし、牧場化に伴う排水施設や道路の整備が原因と思われる湿原の乾燥化により、周辺部からアカマツやイヌツゲ等の木本類が侵入し、希少種の生育環境が悪化しています。このため、自然生態系の保全・再生のための計画を作成、湿原環境の再生に向けた取り組みを進めています。



## 【事務局】

730-8511  
広島市中区基町10-52  
広島県自然環境課  
野生生物グループ内  
電話:082-513-2933

## 活動報告

### 霧ヶ谷湿原「デッキ写真館プロジェクト」 【報告者】八幡湿原自然再生協議会 普及・啓発部会 青木 晋

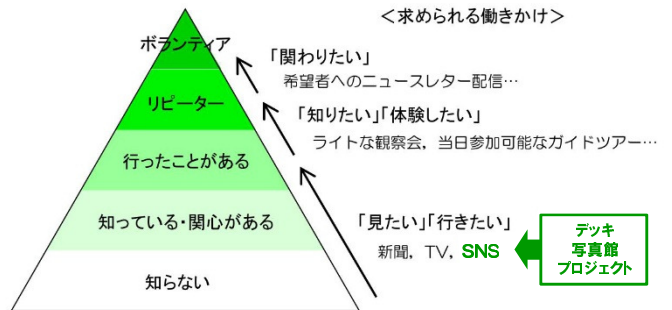
「霧ヶ谷湿原に多くの人に訪れてもらって喜んでほしい。」

そのためには、霧ヶ谷湿原そのものの魅力も大切です、多くの人に霧ヶ谷湿原を知ってもらい取り組みも必要です。現実的には、多くの方は霧ヶ谷湿原を知りません。普段この名前を耳にすることもほとんどありません。

そこで、八幡湿原自然再生協議会の普及・啓発部会では、「霧ヶ谷湿原に実際に行って見てみたい」と思ってもらい仕掛けとして、SNSを使った「デッキ写真館プロジェクト」に取り組む予定です。

### 「デッキ写真館プロジェクト」とは

- 霧ヶ谷湿原を知らない人に霧ヶ谷湿原の美しい写真を見て興味を持ってほしい。そのために、SNSのInstagramを使って、写真投稿数の多い「八幡高原」の検索で霧ヶ谷湿原の写真も出てくるようにする。(霧ヶ谷湿原の写真に「#八幡高原」のハッシュタグも付けて投稿する)
- 撮影地点の木道番号が分かるように、例えば「#八幡高原」「#デッキ写真館」「#霧ヶ谷25」のハッシュタグを付けて投稿し、現地の木道25番地点に貼り付けられたQRコードをスマホ等で読み取ればその地点から撮影された全ての写真が楽しめるようになる。写真が蓄積すれば、デッキが写真館のようになる。(まだQRコードは貼り付けてはいません)
- 来訪者にも同じ方法でハッシュタグを付けて写真をアップしてもらい、参加型でどんどん良い写真が増えるようになる。取り組みがスタートしたら、みなさんも、霧ヶ谷湿原の魅力が伝わる渾身の一枚を投稿してくださいね！



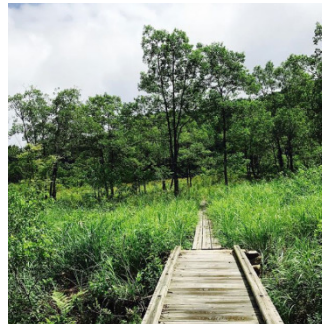
### デッキ写真館へようこそ！

デッキにある QR コードを読み込むと、霧ヶ谷湿原のその場所から撮影された花、動物、風景などの写真を楽しめるよ！  
投稿してみてね！



現地の説明プレートのイメージ案

#霧ヶ谷4 #コバギボウシ



#霧ヶ谷 #であい橋



#霧ヶ谷25 #サワヒヨドリ